

WELLBEING

指導部通信

Date:2025.Apr.9 Vol.1

丸岡南中学校生徒指導部

文責：荒井啓臣

はじめに…

WELLBEING というタイトルについての想い。今年度の生活指導部からのお知らせについて、この通信を通じてお伝えしていく予定です。「WELLBEING」とは、和訳すると、「良好な存在状態」ということで、具体的には、社会的、経済的、環境的にあらゆる人が良好な状態で生活できることを指します。南中生全員が、今後の学校生活を実りあるものにするため、共に歩んでいきたいという願いが込められています。1年間よろしくお願いします。

「学ぶ」ということ、そして「成長する」ということ

「なぜ勉強するのか」、「勉強とは何か」。人間は、古来、その営みで起きる現象の一つ一つや大自然の謎を一生懸命に解き、歴史を繰り返し発展させてきました。私たちが生きている世界はたくさん謎や問いに満ちあふれています。

例えば、「自然の織りなす現象、空の青さや雨上がりの美しい虹、夜空の星の輝き、北極圏のオーロラ」あるいは壮大な大自然の動植物の生態、人間との共存で避けられない大テーマである環境問題など、限りない謎にあふれています。もっと身近なことでは、

「けがや病気をしても、人間の体はなぜもとの状態に戻るのでしょうか？」

「音楽を聴くとなぜ、心が安らいだり元気が出たりするのでしょうか？」

「誰もが平和で安心な暮らしを望んでいるのに、どうして戦争が起きるのでしょうか？」

このように、私たちはこんなにも発展した世の中にあっても今もなお、日常起きている様々な問題や出来事を問い続けているのです。しかし、人間が学び、解明し、開発してきたはずの科学の間違った活用や世界の各地に起こっている地震や津波といった自然の脅威(きょうい)は、人間の力や科学がまだまだ及ばないのだという警告のように、人間に突きつけています。これらは、私たち現代社会の人間に、謙虚に原点に返って勉強していく必要性を訴えかけているのだと思います。世界は、そして現代社会は、ありとあらゆることを問いかけています。いくら勉強しても追いつきません。だから私たちは、生涯勉強しなければいけないのではないのでしょうか。

さて、なぜ、勉強しなければならないのか…つまりその問いの答えは、自らの人生を豊かに、自らの可能性を広げるために生涯学び続け、自ら探し求めることで出てくるものなのです。その生涯学ぶことの基礎やきっかけになることが、この中学校にたくさんあるのです。「自分」という小さな世界から広大な世界へと飛躍して、よりたくさんのかたちと一緒に知ろうではありませんか。自分の「なぜ」を解明しようではありませんか。

中学生の時期は、生涯の中で心と体が最も成長する時期です。そして、一生を左右する大切な時期なのです。より多くの可能性を秘めたみなさん、どうか、この学校で、そしてこの地域で学び合い、助け合い、人は人や大自然によって生かされることを知り、感謝の気持ちを忘れずに生活しましょう。

【Information】令和7年度の丸岡南中学校の大切な指針です。ご一読ください。

丸岡南スマートルール



生徒指導上の諸問題に
おける関係機関との連携方針について

